※令和４年度以降入学生用

学校番号	3016

令和８年度　公民科

教科	社会科	科目	公共	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新公共（第一学習社）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会のグローバル化、少子高齢化、情報化など社会の急速な変化が進む中、現実社会をとらえる枠組みを身につけると同時に、現実社会について倫理や社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解する視点をもつ。
・現実社会に生きる人間として、現実社会に存在する基本的な問題について、主体的に考察し、公正に判断するとともに、人間としての在り方生き方について考察する力を身につける。

２　学習の到達目標

・考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
・現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
・よりよい社会の実現を視野に、現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現実社会をとらえる枠組みについての基本的な事柄を、幸福、正義、公正の視点から理解し、その知識を身につけている。	現実社会の諸課題を倫理・社会・文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	よりよい社会の実現を視野に、それぞれが選択した現実社会の諸課題に関する多面的・多角的な考察や深い理解を通して、ともに生きる社会を築くという観点から、それぞれが選択した現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共的な空間をつくる私たち	①社会に生きる私たち ②個人の尊厳と自主・自律 ③多様性と共通性 ④伝統文化とのかかわり ⑤自立した主体をめざして	a：自らの体験などを振り返ることを通して，自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。 b：公共的な空間と人間との関わり，個人の尊厳と自主・自律，人間と社会の多様性と共通性などに着目して考えている。 c：公共的な空間をつくる私たちについて，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	公共的な空間における人間としてのあり方生き方	①人間と社会のあり方ついての見方・考え方	a：選択・判断の手掛かりとして，行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や，行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。 b：幸福，正義，公正などに着目して考えている。 c：公共的な空間における人間としてのあり方生き方について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	公共的な空間における基本的原理	①人間の尊厳と平等、個人の尊重 ②民主主義と法の支配 ③自由・権利と責任・義務 ④日本国憲法に生きる基本的原理	a：人間の尊厳と平等，個人の尊重，民主主義，法の支配，自由・権利と責任・義務など，公共的な空間における基本的原理について理解している。 b：公共的な空間における基本的原理について，思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して，個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し，表現している。 c：公共的な空間における基本的原理について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題

※令和４年度以降入学生用

2学期	法や規範の意義と役割	①私たちと法 ②法と基本的人権 ③自由に生きる権利と法･規範 ④平等に生きる権利と法･規範 ⑤安全で豊かに生きる権利と法･規範 ⑥法をよりよいものにするための権利	a：現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：法や規範の意義と役割について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	契約と消費者の権利・責任	①さまざまな契約と法 ②消費者の権利と責任	a：契約と消費者の権利・責任に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：家庭科など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：契約と消費者の権利・責任について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	司法参加の意義	①裁判所と司法 ②国民の司法参加	a：現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。c：司法参加の意義について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	政治参加と公正な世論の形成	①私たちの選挙 ②選挙の現状と課題 ③世論の形成と政治参加 ④国会と立法 ⑤内閣と行政 ⑥地方自治と住民福祉	a：現実社会の諸課題に関わる諸資料から，自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：政治参加と公正な世論形成について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題

※令和４年度以降入学生用

	国際社会と国家主権	①国家と国際法 ②国境と領土問題 ③国際連合の役割と課題	a：国際社会と国家主権に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：国際社会の特徴と課題について，幸福，正義，公正などに着目して考えている。 c：国際社会と国家主権について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	日本の安全保障と防衛	①平和主義と安全保障 ②日本の安全保障体制の変容 ③核兵器の廃絶と国際平和	a：日本の安全保障と防衛に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：日本国憲法の平和主義をふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：日本の安全保障と防衛について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	国際社会の変化と日本の役割	①今日の国際社会 ②人種・民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	a：国際社会の変化と日本の役割に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し，合意形成や社会参画を視野に入れながら，その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを，論拠をもって表現している。 c：国際社会の変化と日本の役割について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
３学期	雇用と労働問題	①私たちと経済 ②労働者と権利 ③労働環境と課題	a：雇用と労働問題に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：法分野の基本的人権とも関連させ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：雇用と労働問題について，現代の諸課題を主体的に解決し，自分の将来のあり方について考えようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	社会の変化と職業観	①日本経済のこれまでとこれから ②技術革新の進展 ③現代の企業 ④中小企業の現状と役割 ⑤日本の農林水産業	a：社会の変化と職業観に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：歴史や情報など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：社会の変化と職業観について，現代の諸課題を主体的に解決し，自分の将来のあり方について考えようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題

※令和４年度以降入学生用

	市場経済の機能と限界	①市場経済と経済運営 ②市場のしくみ ③経済発展と環境保全 ④国民所得と私たちの生活 ⑤経済成長と国民の福祉	a：市場経済の機能と限界に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：歴史など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：市場経済の機能と限界について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	金融のはたらき	①金融の意義と役割 ②金融のいま	a：金融のはたらきに関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：家庭科など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：金融のはたらきについて，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	財政の役割と社会保障	①財政のしくみと租税 ②日本の財政の課題 ③社会保障と国民福祉 ④これからの社会保障	a：財政の役割と社会保障に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：少子高齢化・人口減少などの社会背景をふまえ，幸福，正義，公正などに着目して考えている。 c：財政の役割と社会保障について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題
	経済のグローバル化	①国際分業と貿易 ②国際収支と国際経済体制 ③外国為替相場の動き ④グローバル化する経済 ⑤地域的経済統合 ⑥国際社会における貧困や格差 ⑦地球環境問題 ⑧資源･エネルギー問題 ⑨国際社会のこれから	a：経済のグローバル化に関わる現実社会の事柄や課題を理解している。 b：地理など他教科で学んだ知識もふまえ，幸福，正義，公正などに着目して，政治分野の国際機関の取り組みなどとも関連させ，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：経済のグローバル化について，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査	授業態度 提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度